

宮城県感染症発生動向調査情報

平成27年9月3日発行

— 2015.8.24 ~ 8.30・第35週 —

1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当り

疾 病	保 健 所							患者数	宮 城 県 (含む仙台市)					
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼		患者数	患者数	累計	第32週	第33週	第34週
水痘	2 0.40				1 0.33	1 0.20	1 0.50	21 0.78	26 0.44	1,128				○
流行性耳下腺炎								6 0.22	6 0.10	265				
百日咳														
感染性胃腸炎	18 3.60	13 1.30	10 2.00	15 7.50	12 4.00	5 1.00	1 0.50	61 2.26	135 2.29	14,687	○	○	○	○
手足口病	53 10.60	106 10.60	75 15.00	52 26.00	40 13.33	59 11.80	13 6.50	245 9.07	643 10.90	7,107	◎	◎	◎	◎
伝染性紅斑				5 2.50				5 0.19	10 0.17	1,468				
突発性発しん	2 0.40	1 0.10	7 1.40	3 1.50	2 0.67	2 0.40	3 1.50	19 0.70	39 0.66	1,302	○	○	○	○
ヘルパンギーナ	12 2.40	32 3.20	10 2.00	16 8.00	14 4.67	5 1.00	2 1.00	40 1.48	131 2.22	1,494	◎	◎	◎	◎
インフルエンザ														
咽頭結膜熱		1 0.10			4 1.33	1 0.20		4 0.15	10 0.17	986	○	レ		
流行性角結膜炎		3 1.00				1 1.00		2 0.33	6 0.50	133				
急性出血性結膜炎														
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	15 3.00	8 0.80	6 1.20	1 0.50		15 3.00		21 0.78	66 1.12	5,145	◎	○	○	○
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)														
無菌性髄膜炎														
マイコプラズマ肺炎				2 2.00			2 2.00	1 0.20	5 0.42	243				
クラミジア肺炎(オウム病は除く)														
RSウイルス感染症	4 0.80	1 0.10	1 0.20		1 0.33	6 1.20		24 0.89	37 0.63	458				○ ○
感染性胃腸炎(ロタウイルス)										77				
拡 張 疾 病	マイコプラズマ肺炎(小児科)	3	4	1				3						
	川崎病							2						
	不明発疹症		2					13						

◎: 流行の変化について、今後の情報に十分注意
○: 発生または流行について、今後の情報に留意
レ: 発生が少なくなっている傾向

2. 全数報告疾病

- 1類感染症: 報告なし
2類感染症: 結核
石巻管内 男性1名(第31週)
仙台管内 男児*2名、男性2名、女児*2名、女性3名
3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症(O26)
仙南管内 男性1名
腸管出血性大腸菌感染症(OUT)
気仙沼管内 女性1名
4類感染症: A型肝炎
仙台管内 女性1名
レジオネラ症(肺炎型)
気仙沼管内 男性1名
5類感染症: アメーバ赤痢
仙台管内 男性2名
カルバペネム耐性腸内細菌感染症(*K.pneumoniae*)
塩釜管内 女性1名(第32週)
侵襲性インフルエンザ菌感染症
仙南管内 男性1名
梅毒
大崎管内 女性1名(第34週)
仙台管内 男性1名
※男児、女児は6歳未満

【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

ヘルパンギーナ患者より

仙南管内 第34週採取分 エンテロウイルス型不明 3件
石巻管内 第34週採取分 エンテロウイルス型不明 1件

～仙台医療センターウイルスセンター～

	確 定	中 間 報 告	
	第32週採取分 (8.3～8.9)	第33週採取分 (8.10～8.16)	第34週採取分 (8.17～8.23)
RSウイルス	0件	1件	1件
アデノウイルス	1件	1件	3件
エンテロウイルス	1件	0件	0件
パラインフルエンザウイルス1型	1件	0件	0件
パラインフルエンザウイルス3型	0件	1件	1件
パラインフルエンザウイルス4型	2件	0件	0件
ヒトメタニューモウイルス	3件	0件	0件

3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

- [手足口病]
仙南、塩釜、大崎、栗原、登米、石巻、気仙沼、仙台管内
で警報継続中
[ヘルパンギーナ]
仙南、栗原、登米管内で警報継続中
[伝染性紅斑]
栗原管内で警報値を超えた

4. 今週のコメント

【手足口病】

県内全ての保健所管内で患者報告数が警報値を超えています。例年同時期と比較して患者報告数の多い状態が続いており、引き続き注意が必要です。

【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】

高熱・咽頭痛・嘔吐を主症状とするA群レンサ球菌による上気道感染症で、特に学童期の小児に多く、学校などの集団での感染も多い感染症です。例年、春季及び秋季に流行がみられます。今後、手洗いなど日常的な予防を心がけてください。

宮城県定点週報告対象疾病の推移

